

令和2年度吉野町普通会計決算の概況

【1】決算規模・決算収支の状況

(単位：千円・%)

	令和2年度決算 A	令和元年度決算 B	増減額 A-B	増減率 (A-B)/B
歳入総額	7,352,764	6,315,453	1,037,311	16.4
歳出総額	7,005,014	5,980,490	1,024,524	17.1
歳入歳出差引	347,750	334,963	12,787	3.8
翌年度へ繰り越す べき財源	35,879	45,334	▲ 9,455	▲ 20.9
実質収支	311,871	289,629	22,242	7.7
実質単年度収支	▲ 12,104	▲ 224,421	212,317	▲ 94.6

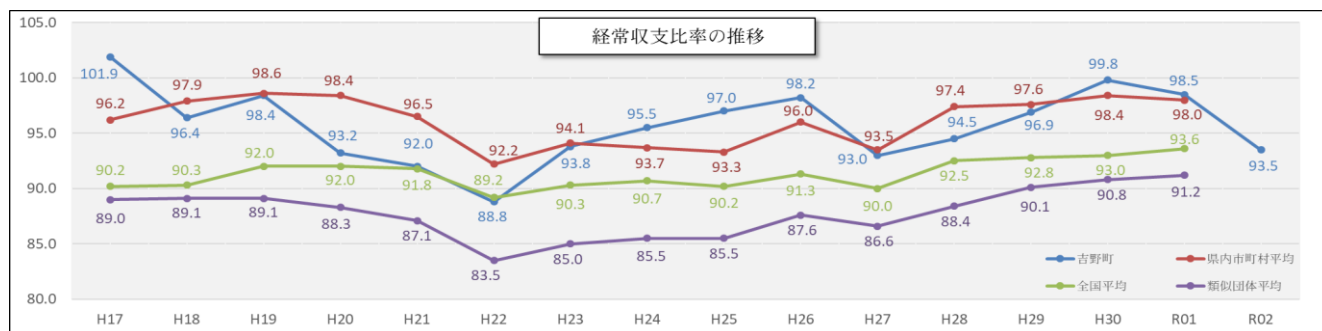
【2】財政構造の弾力性

	経常収支比率
令和2年度	93.5%
令和元年度	98.5%
対前年比	▲5.0%

町財政の弾力性を表す経常収支比率は、前年度より5.0%改善し93.5%となりました。平成23年度以降、この指標は悪化していました。平成27年度に回復に転じたものの、平成28年度以降、再び悪化する傾向にありました。令和2年度は前年度に続いて5.0%改善しています。しかし、類似団体の平均値（91.2%・令和元年度）や全国の平均値（93.6%・令和元年度）に比べて高い数値を示しています。これは町財政が弾力性を失っていることを示しています。町財政の硬直化が懸念されるため早急に対応することが必要です。

この指標の改善は、普通交付税の増加（対前年比164,093千円増）が主な要因です。指標の変化に影響のある経常的経費である人件費・公債費・扶助費を大きく削減することが難しいため、今後もこの指標が悪化しないよう財政運営を行う必要があります。

令和2年度の普通交付税は増加しましたが、これは国勢調査人口に大きく影響を受けません。少子高齢化・人口減少が進む当町では、今後、普通交付税などの経常的な一般財源収入の大幅な増加は見込むことができません。指標の改善に向け、経常的な支出をどのように削減するかが課題となっています。



【3】将来の財政負担

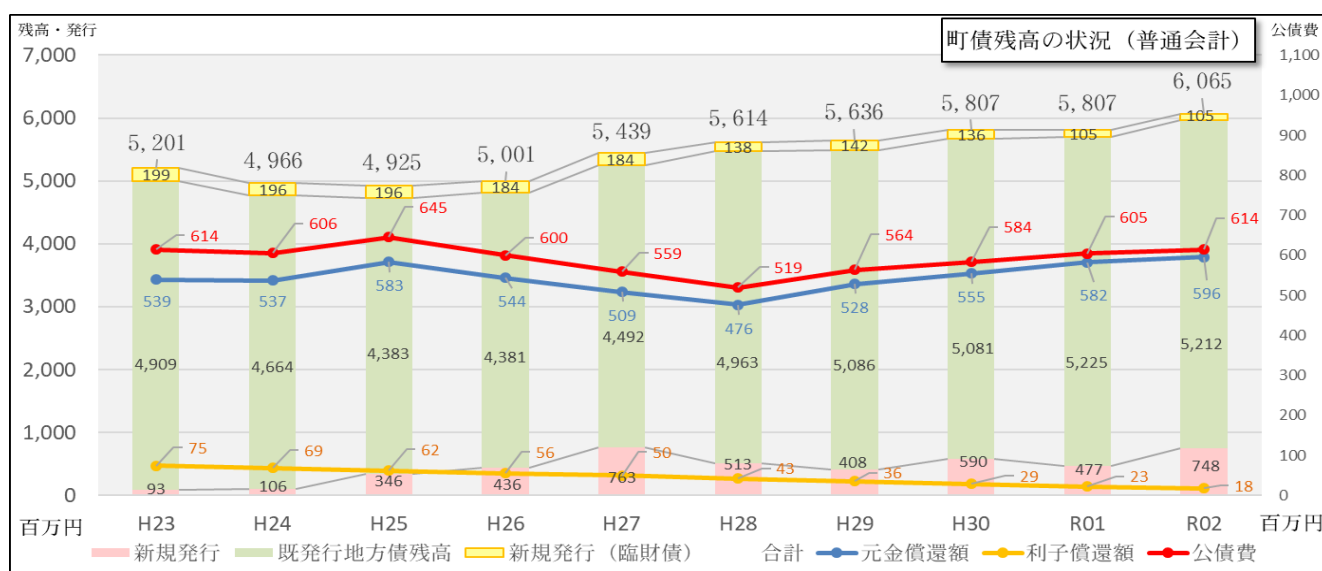
① 地方債現在高(一般会計)

令和2年度末における一般会計の地方債現在高は、前年度末に比べ257,074千円増加し6,065,016千円となりました。

増加した要因は、小中一貫教育推進事業（借入額377,700千円）やカヌーコース等整備事業（借入額168,000千円）などの財源として853,400千円の新規借入を行ったことが挙げられます。また、令和2年度の新規借入には、は新型コロナウイルス感染症のため減少した歳入を補てんするため発行した、減収補てん債（借入額18,900千円）も含まれています。

なお、令和2年度の地方債元金償還額は596,326千円で、前年度と比較すると14,469千円増加しています。新規借入額が元金償還額を上回ったため令和2年度の地方債現在高が増加する結果となりました。

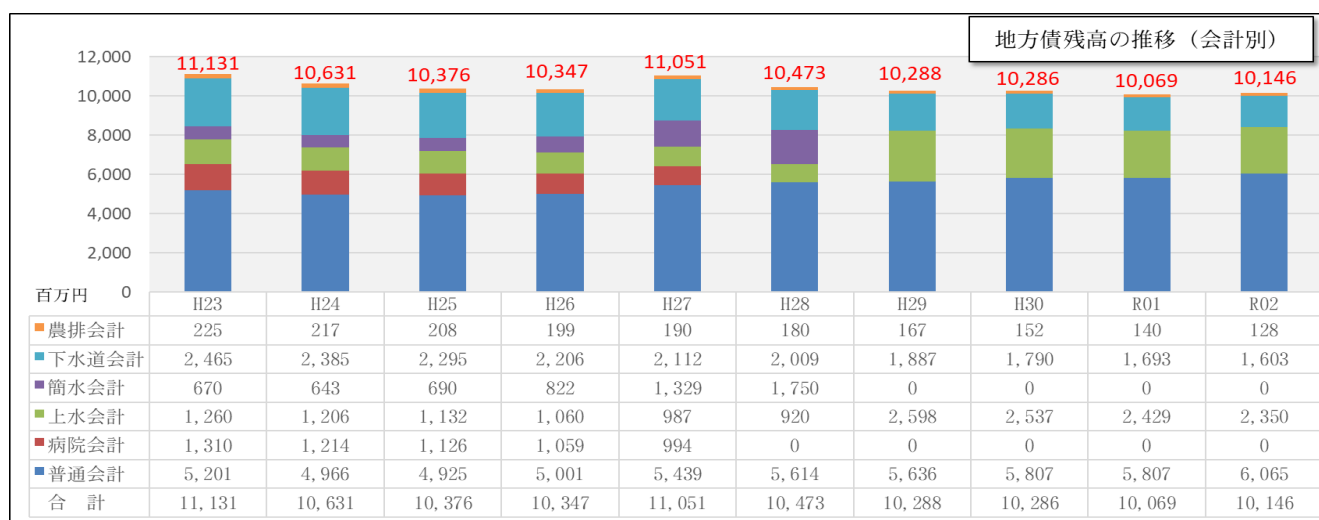
過度な地方債発行により将来への過重な負担をもたらすことのないよう財政運営基本方針に基づき、プライマリーバランスを考慮した借入と財政運営を行っていく必要があります。



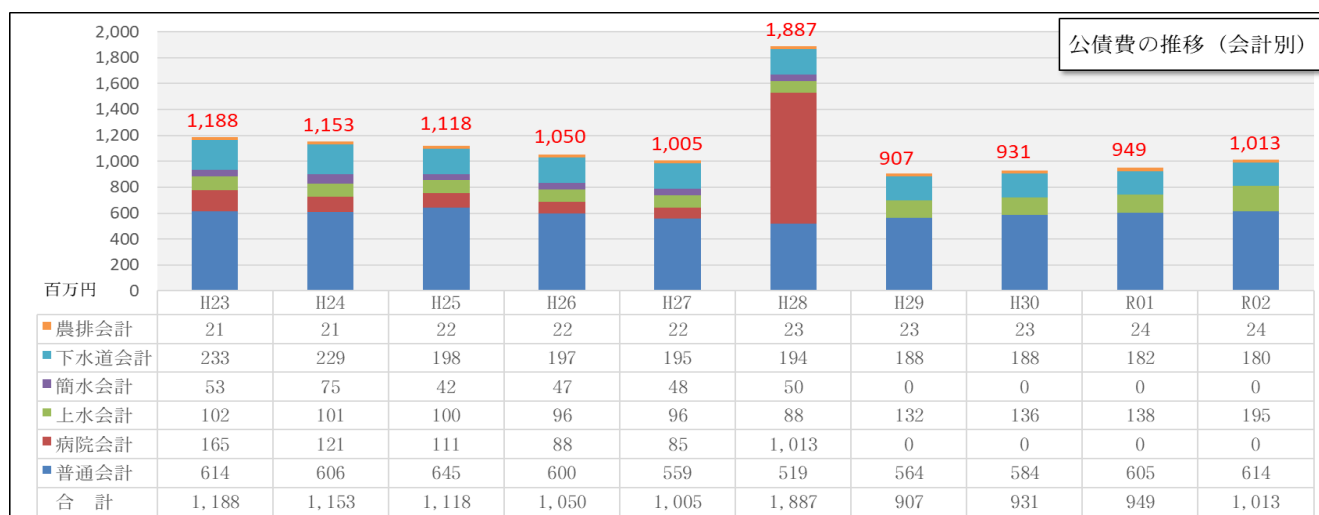
② 地方債現在高(一般会計・特別会計)

令和2年度末の一般会計・特別会計の地方債残高は前年度と比べ77,000千円増加し、10,146,808千円となりました。特別会計の新規借入等は以下の通りです。

会計	内容	新規借入額
下水道会計	下水道債	7,000 千円
	資本平準化債	41,500 千円
	過疎対策事業債	5,700 千円
農業集落排水会計	資本平準化債	8,900 千円
水道会計	水道事業債	26,200 千円



各会計の公債費(地方債の返済額)



地方債の返済額は、平成23年度に比べ減少しています。これは、地方債の新規借入額を抑制してきた結果といえます。地方債の新規借入額が1年間の元金償還額を上回った場合、後年度の公債費は増加傾向となります。

尚、病院事業清算特別会計は、平成28年度中に地方債の全額を償還した後、会計を廃止し、簡水会計は平成29年度から上水会計に統合されたため、平成29年度以降は発生していません。

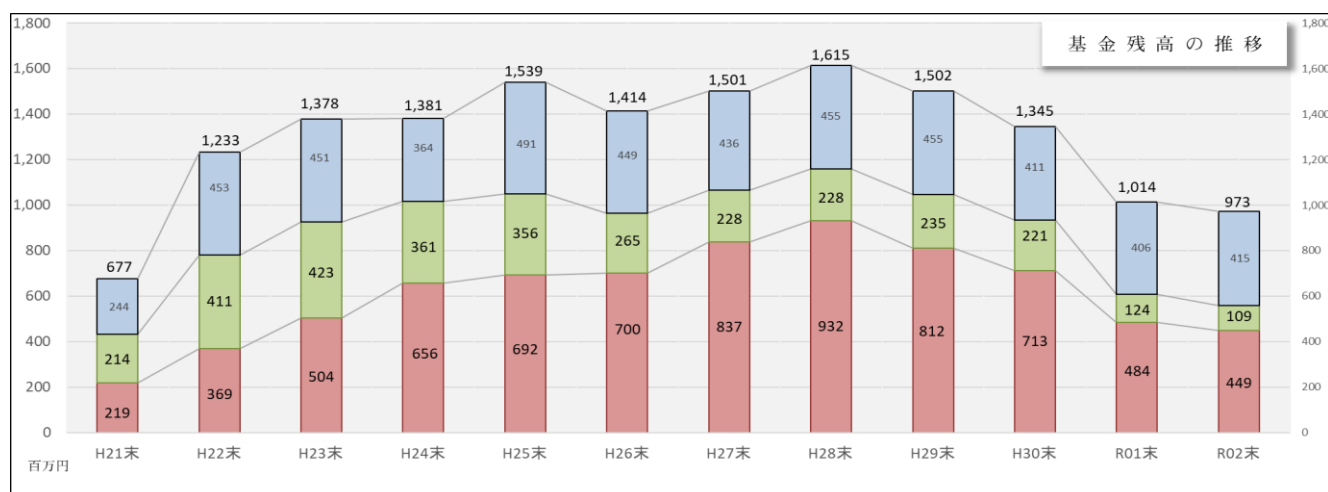
③ 基金積立金の現在高

令和２年度末の一般会計の積立金現在高は、前年度末に比べ40,213千円減少し973,924千円となりました。

積立金現在高の内訳

(単位：千円)

基金の名称		令和２年度末 現在高 A	令和元年度末 現在高 B	増減額 A - B
財政調整基金		449,619	483,965	▲ 34,346
減債基金		109,525	124,166	▲ 14,641
その他特定目的金	地域福祉基金	43,952	62,037	▲ 18,085
	中山間ふるさと水と土保全基金	6,916	10,603	▲ 3,687
	ふるさと整備基金	29,541	31,294	▲ 1,753
	有線テレビ放送基金	8,188	8,821	▲ 633
	世界遺産・吉野ふるさとづくり基金	114,658	142,693	▲ 28,035
	吉野桜基金	12,206	17,165	▲ 4,959
	庁舎整備基金	100,436	70,389	30,047
	町営住宅改修基金	60,565	50,263	10,302
	森林環境整備促進基金	38,318	12,741	25,577
小計		414,780	406,006	8,774
合計		973,924	1,014,137	▲ 40,213

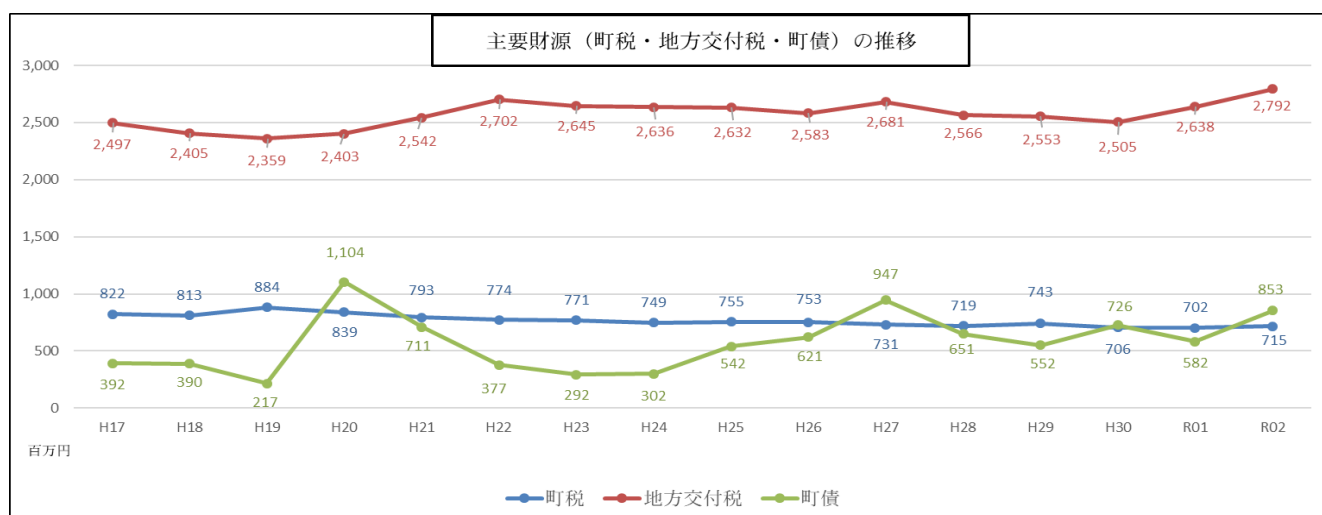
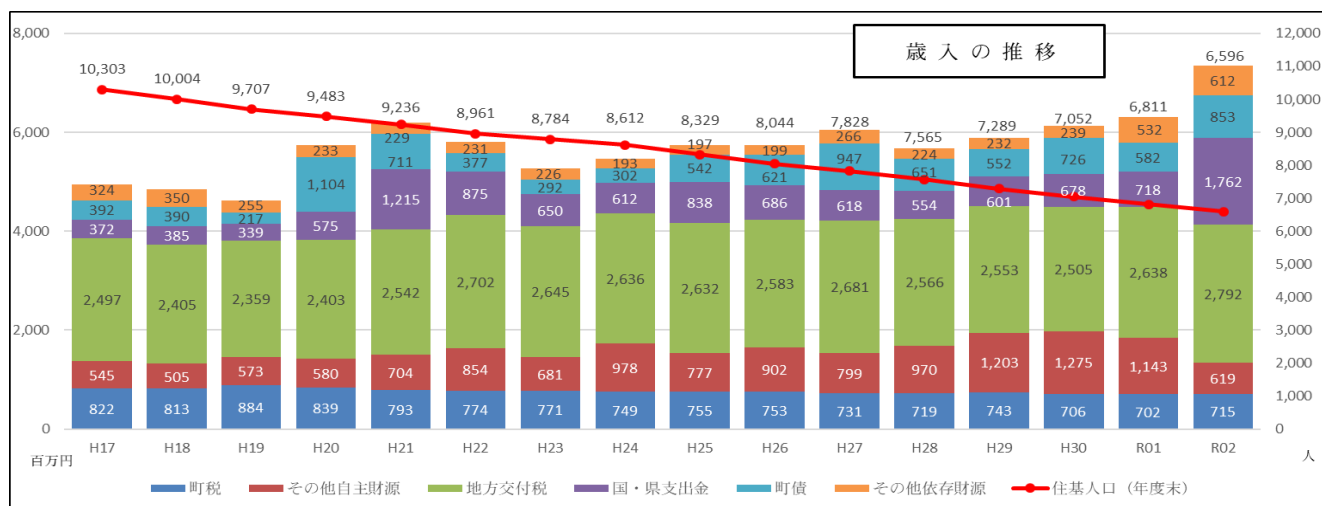


【4】歳入の状況

令和２年度の歳入額は令和元年度と比べ、1,037,311千円増加し、7,352,764千円となりました。地方交付税・国庫支出金・町債が増加したことが原因です。

(単位：千円・％)

	令和２年度		令和元年度		対前年比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B	増減率 (A-B)/A
地 方 税	714,707	9.7	702,445	11.1	12,262	1.7
うち個人町民税	263,778	3.6	245,630	3.9	18,148	7.4
うち法人町民税	43,465	0.6	39,490	0.6	3,975	10.1
うち固定資産税	349,867	4.8	355,118	5.6	▲ 5,251	▲ 1.5
地 方 譲 与 税	73,175	1.0	58,886	0.9	14,289	24.3
利子割交付金	1,040	0.0	917	0.0	123	13.4
配当割交付金	5,392	0.1	6,127	0.1	▲ 735	▲ 12.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	5,882	0.1	3,482	0.1	2,400	68.9
地 方 消 費 税 金 交 付 金	158,205	2.1	133,086	2.1	25,119	18.9
ゴルフ場利用税交 付 金	21,126	0.3	20,462	0.3	664	3.2
自 動 車 取 得 税 交 付 金		0.0	7,689	0.1	▲ 7,689	皆減
自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	4,770	0.1	2,669	0.1	2,101	78.7
法 人 事 業 税 金 交 付 金	2,785	0.0		0.0	2,785	皆増
地方特例交付金	3,701	0.0	7,104	0.1	▲ 3,403	▲ 47.9
地 方 交 付 税	2,791,924	38.0	2,637,934	41.8	153,990	5.8
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	880	0.0	799	0.0	81	10.1
分担金・負担金	25,413	0.3	20,885	0.3	4,528	21.7
使 用 料	43,276	0.6	51,014	0.8	▲ 7,738	▲ 15.2
手 数 料	32,005	0.4	33,956	0.5	▲ 1,951	▲ 5.7
国 庫 支 出 金	1,462,571	19.9	386,289	6.1	1,076,282	278.6
県 支 出 金	299,587	4.1	332,011	5.3	▲ 32,424	▲ 9.8
財 産 収 入	34,630	0.5	35,272	0.6	▲ 642	▲ 1.8
寄 付 金	92,668	1.3	287,537	4.6	▲ 194,869	▲ 67.8
繰 入 金	262,832	3.6	618,075	9.8	▲ 355,243	▲ 57.5
繰 越 金	334,963	4.6	290,610	4.6	44,353	15.3
諸 収 入	127,832	1.7	95,904	1.5	31,928	33.3
町 債	853,400	11.6	582,300	9.2	271,100	46.6
歳 入 合 計	7,352,764	100.0	6,315,453	100.0	1,037,311	16.4



【5】歳入の内訳

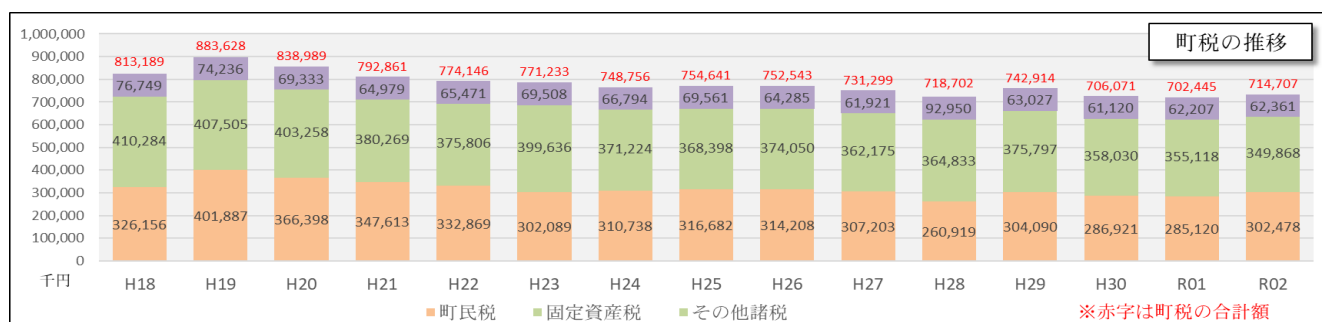
① 地方税 決算額 714,707 千円 対前年比 12,262 千円 (1.7%) 増

過去15年間で最も町税の合計額が大きかった平成19年度の883,628千円と比較すると、

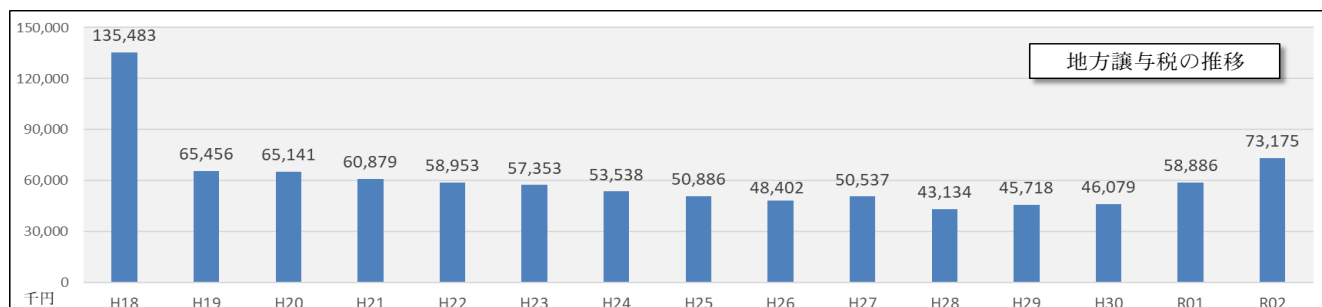
▲168,921千円(▲19.1%)となります。

主な増減

	決 算 額	対 前 年 比
個人住民税	263,778 千円	18,148 千円
法人住民税	43,465 千円	3,975 千円
固定資産税	349,867 千円	▲ 5,251 千円

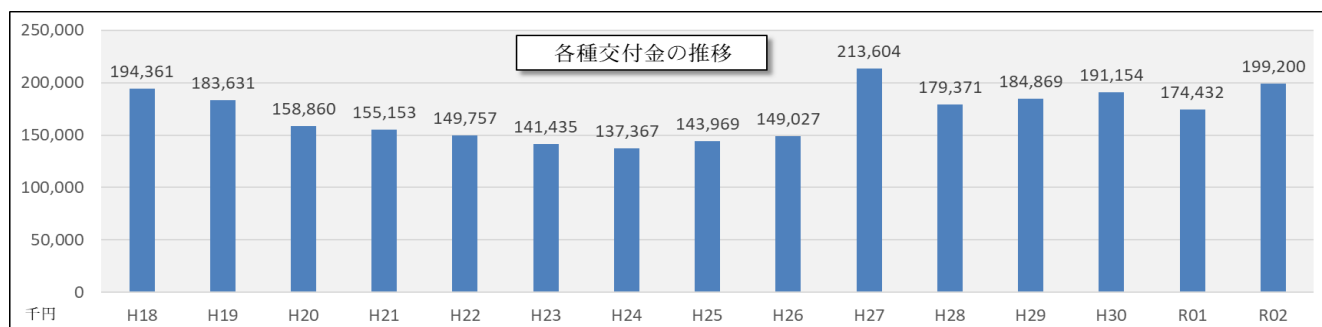


② 地方譲与税 決算額 73,175 千円 対前年比 14,289 千円 (24.3%) 増

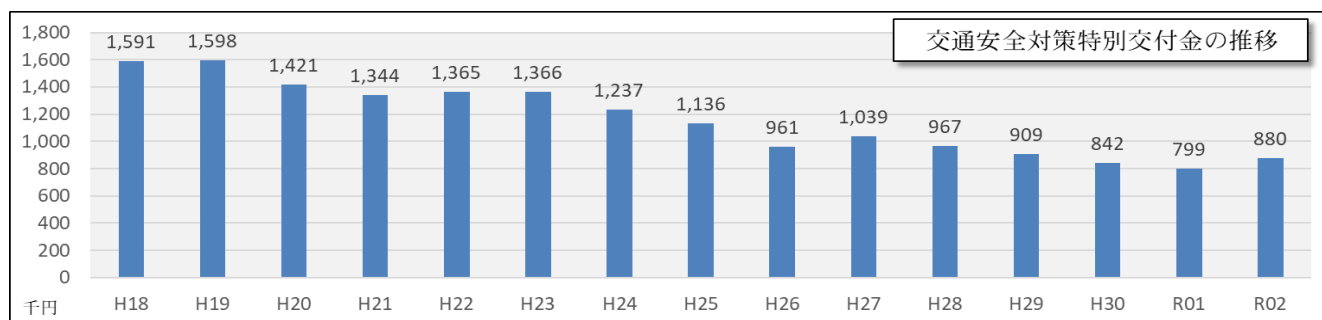


③ 各種交付金 決算額 199,200 千円 対前年比 24,768 千円 (14.2%) 増

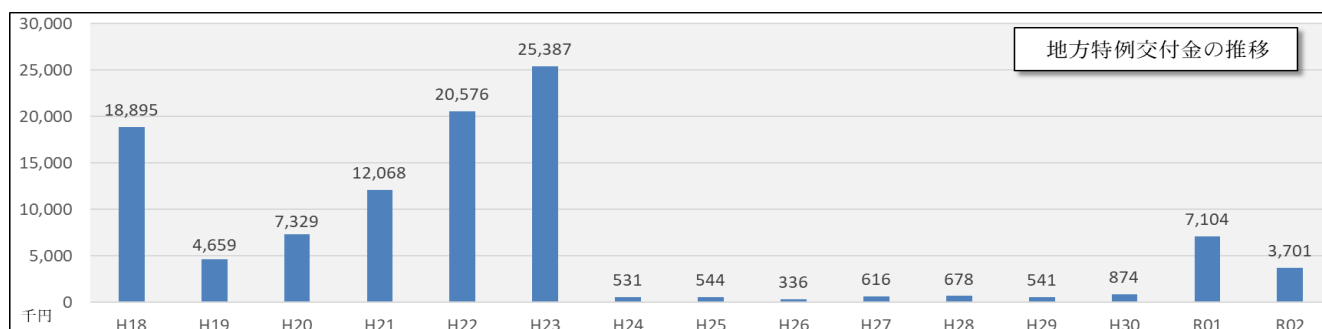
	決 算 額	対 前 年 比
利子割交付金	1,040 千円	123 千円
配当割交付金	5,392 千円	▲ 735 千円
株式譲渡所得割交付金	5,882 千円	2,400 千円
地方消費税交付金	158,205 千円	25,119 千円
ゴルフ場利用税交付金	21,126 千円	664 千円
自動車取得税交付金	皆減	▲ 7,689 千円
自動車環境性能割交付金	4,770 千円	2,101 千円
法人事業税交付金	2,785 千円	皆増



④ 交通安全対策特別交付金 決算額 880 千円 対前年比 81 千円 (10.1%) 増



⑤ 地方特例交付金 決算額 3,701 千円 対前年比 ▲3,403千円 (▲47.9%) 減



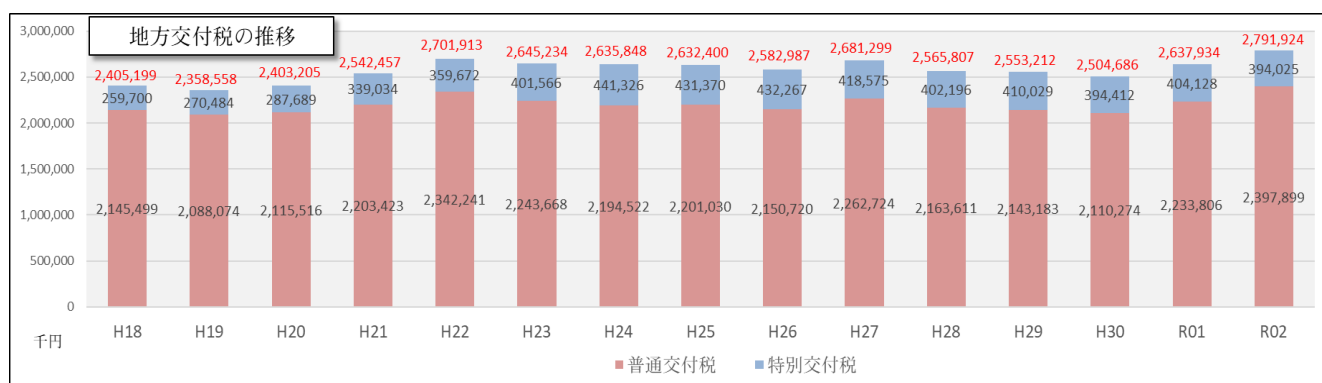
⑥ 地方交付税 決算額 2,791,924 千円 対前年比 153,990千円 (5.8%) 増

	決 算 額	対 前 年 比
普通地方交付税	2,397,899 千円	164,093 千円
特別地方交付税	394,025 千円	▲ 7,103 千円

令和2年度の普通交付税は、前年度比164,093千円増の2,397,899千円となりました。令和2年度は、個別算定経費、地域デジタル社会推進費等が増加しました。しかし、普通交付税は国勢調査人口に大きく影響を受けるため、少子高齢化・人口減少が進行している当町において、今後の地方交付税は減少することが予想され、また国の交付税制度の動きによっては減少幅がさらに大きくなる可能性もあります。

当町にとって普通交付税は主要な経常的な一般財源収入であり、歳入決算全体の約33%を占めています。普通交付税の増減は、今後の財政運営に大きな影響を与えます。

特別交付税は、普通交付税の算定によっては補足しがたい特別な財政需要、緊急の財政需要（地震、台風等自然災害による被害など）に対する財源不足額が算定され交付されます。特別交付税はあくまでも臨時的な収入です。



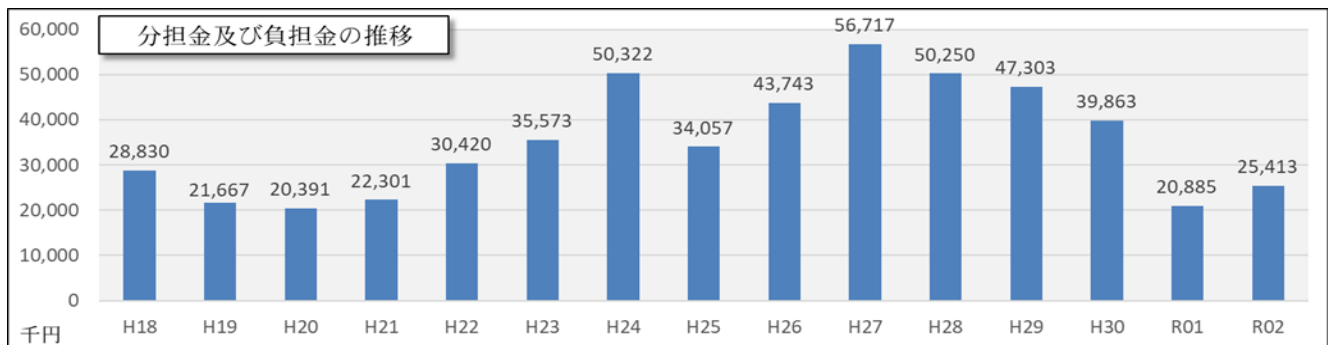
⑦ 分担金及び負担金 決算額 25,413 千円 対前年比 4,528千円 (21.7%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

こども園施設型給付費 5,352 (12,322)

林道吉野大峯線工事負担金 ▲629 (皆減)

農地災害復旧事業分担金 ▲118 (皆減)



⑧ 使用料及び手数料 決算額 75,281 千円 対前年比 ▲9,689千円 (▲11.4%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

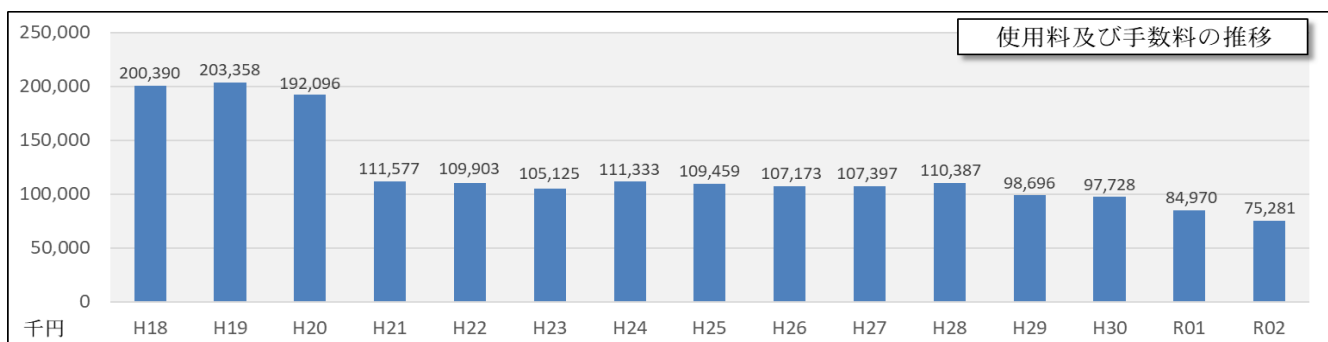
浄化槽汚泥処理手数料 皆増 (4,803)

し尿処理手数料 ▲6,220 (22,430)

こども園使用料 ▲3,392 (2,283)

住宅使用料 ▲2,691 (34,819)

庁舎施設等使用料 ▲684 (1,364)



⑨ 国庫支出金 決算額 1,462,571 千円 対前年比 1,076,282千円 (278.6%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

特別定額給付金給付事業費補助金 皆増 (678,700)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 皆増 (297,825)

公立学校施設整備費負担金 皆増 (110,344)

防災・安全整備交付金 15,823 (34,544)

多機関の協働による包括的支援体制整備事業補助金 皆増 (9,465)

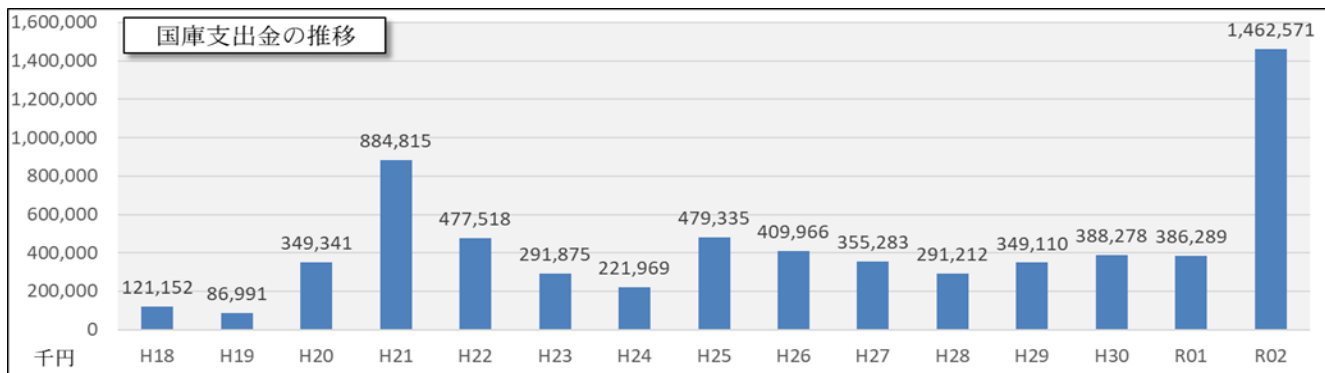
地域力強化推進事業補助金 皆増 (8,970)

地方創生推進交付金 ▲31,045 (39,868)

吉野運動公園施設改修事業交付金 ▲16,728 (皆減)

文化財保存事業費補助金 ▲12,996 (皆減)

プレミアム付商品券事業費補助金 ▲8,069 (皆減)



⑩ 県支出金 決算額 299,587 千円 対前年比 ▲32,424千円 (▲9.8%) 減
増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

県内消費喚起支援事業補助金 皆増 (14,839)

施業放置林整備事業補助金 13,681 (30,007)

統計調査費委託金 4,069 (5,746)

もっと良くなる奈良県市町村応援補助金 ▲30,000 (皆減)

参議院議員通常選挙委託金 ▲9,693 (皆減)

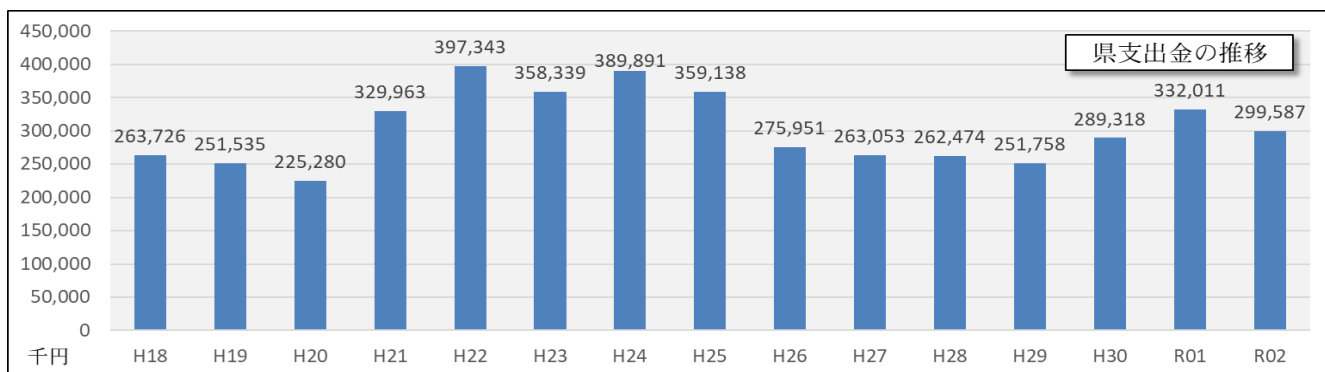
新たな「吉野山観光周遊システム」の構築・推進事業支援補助金 ▲8,305 (皆減)

県知事・県議会議員選挙費委託金 ▲6,645 (皆減)

介護給付費負担金 ▲6,053 (44,147)

文化財保存費県補助金 ▲5,672 (皆減)

安心して暮らせる地域公共交通確保事業補助金 ▲2,970 (皆減)



⑪ 財産収入 決算額 34,630 千円 対前年比 ▲ 642 千円 (▲1.8%) 減

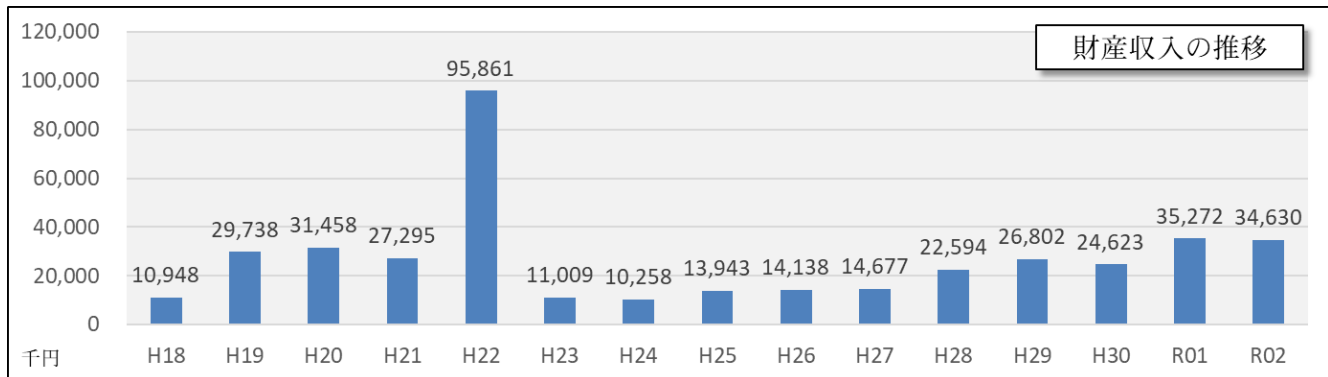
増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

動産売却収入 皆増 (181)

土地貸付収入 ▲470 (30,975)

利子 ▲320 (592)

建物貸付収入 ▲33 (2,882)



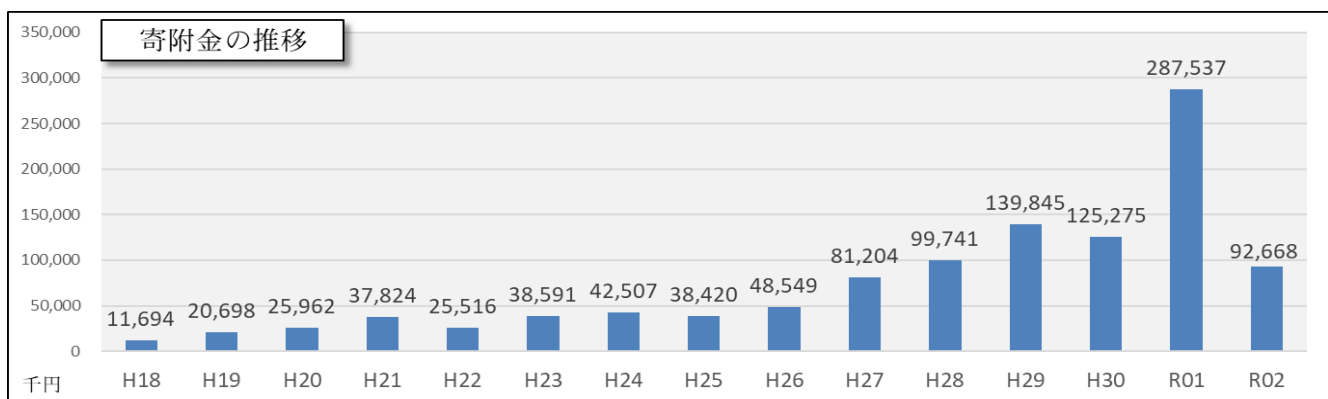
⑫ 寄付金 決算額 92,668 千円 対前年比 ▲194,869 千円 (▲67.8%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

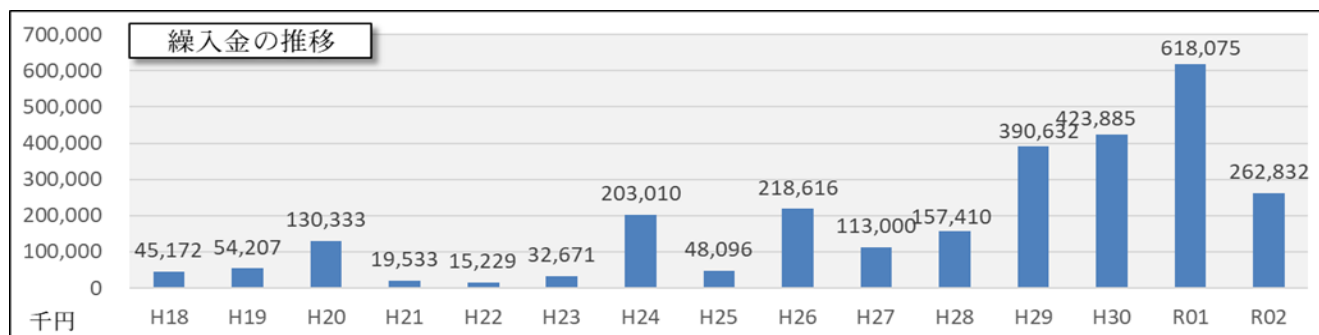
世界遺産・吉野ふるさとづくり寄附金 ▲182,289 (78,230)

急傾斜地対策事業寄附金 ▲9,564 (2,951)

集会所施設改修事業寄附金 ▲3,261 (皆減)



- ⑬ 繰入金 決算額 262,832 千円 対前年比 ▲ 355,243 千円 (▲57.5%) 減
 増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)
 財政調整基金繰入金 ▲225,334 (104,666)
 減債基金繰入金 ▲82,283 (64,717)
 地域福祉基金繰入金 ▲56,917 (18,177)
 ふるさと整備基金繰入金 ▲3,240 (1,760)
 世界遺産・吉野ふるさとづくり基金繰入金 9,247 (58,741)



- ⑭ 地方債 決算額 853,400 千円 対前年比 271,100 千円 (46.6%) 増
 令和2年度に発行した地方債の額と対象事業は以下のとおりです

(単位：千円)				
種類	予算年度	借入対象事業	内訳	借入単位ごとの合計額
臨時財政対策債	現年度		105,000	105,000
減収補てん債	現年度		18,900	18,900
学校教育施設等整備事業債	明許繰越	中学校情報通信ネットワーク整備事業	2,800	2,800
補助災害復旧事業債	明許繰越	補助災害復旧事業 (中竜門64号線他)	1,400	1,400
自然災害防止事業債	現年度	急傾斜地崩壊対策負担金	2,100	2,100
緊急防災・減災事業債	現年度	消防用送水管整備事業	6,200	6,200
		防火水槽整備事業	8,900	8,900
過疎対策事業債 (その他)	現年度	歴史資料館管理運営事業	6,200	7,800
		カヌー普及事業	1,600	
	現年度	林道作業道整備事業	900	38,300
		観光案内看板多言語化事業	3,100	
		町道改良事業 (吉野89号線他)	10,200	
		町道改良事業 (中荘22号線他)	8,200	
		町道改良事業 (吉野51号線他)	1,200	
		地域間交流施設整備事業	14,700	
	現年度	小中一貫教育推進事業	377,700	377,700

次ページへ続く

種類	予算年度	借入対象事業	内訳	借入単位ごとの 合計額
過疎対策事業債 (その他)	明許繰越	学校跡地施設整備事業	30,900	198,900
		カヌーコース等整備事業	168,000	
	明許繰越	小学校新築事業	26,500	26,500
過疎対策事業債 (ソフト)	現年度	地域バス運行事業	49,800	57,100
		協働のまちづくり推進事業	1,600	
		高齢者移動支援事業	3,000	
		林業労働者退職金共済制度推進事業	800	
		県産材生産促進事業	900	
		住宅改修助成事業	700	
		道路ストック点検事業	300	
過疎対策事業債 (下水道)	現年度	合併浄化槽設置補助事業(補助)	300	600
		合併浄化槽設置補助事業(単独)	300	
過疎対策事業債 (義務教育諸学校)	現年度	小学校空調施設整備事業	1,200	1,200
合計				853,400

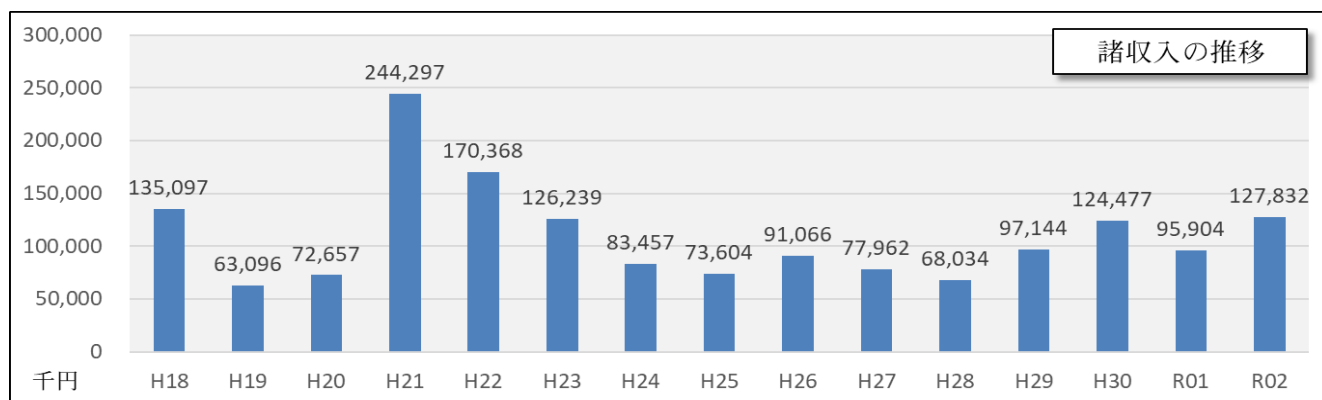
⑮ 諸収入 決算額 127,832 千円 対前年比 31,928 千円 (33.3%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

スポーツ振興くじ助成金 皆増(23,384)

住民基本台帳システム改修費補助金 皆増(11,550)

地域再生マネージャー事業助成金 ▲1,434(4,372)

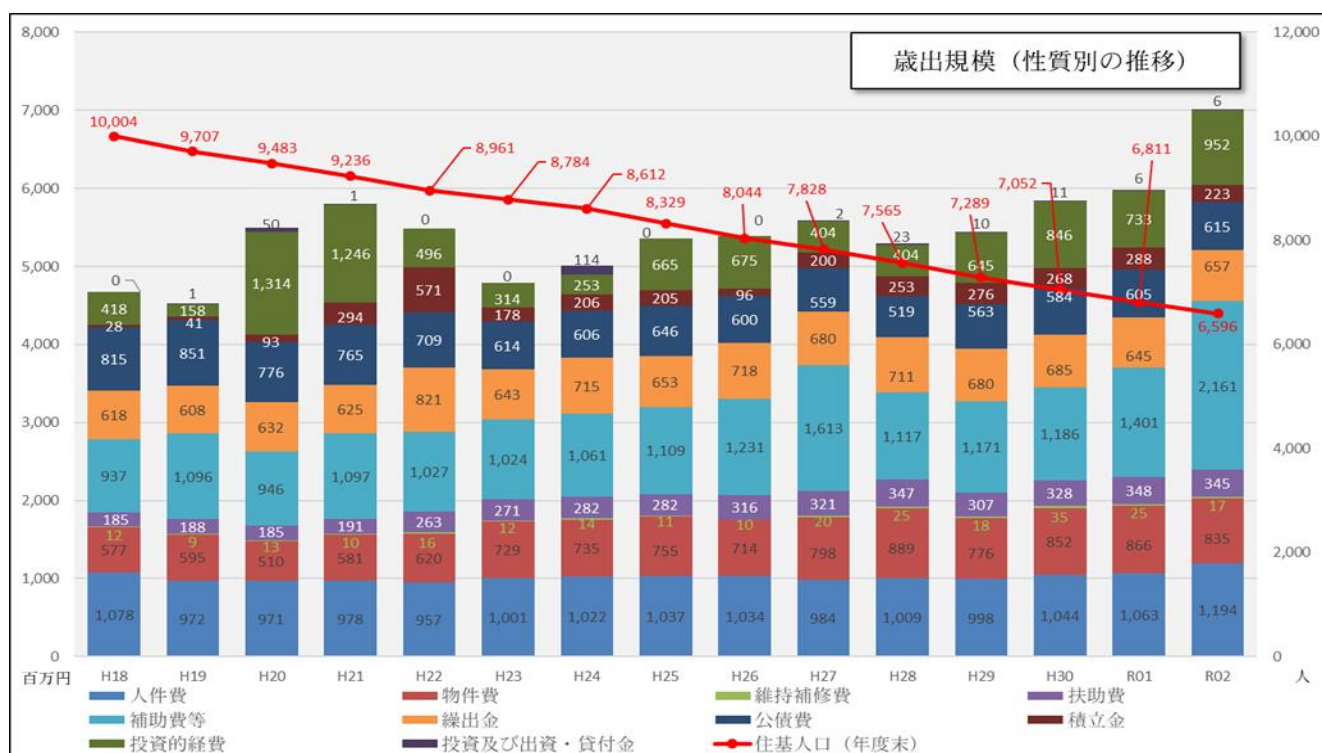


【6】歳出の状況(性質別)

令和２年度の歳出額は令和元年度と比べ1,024,524千円増加し、7,005,014千円となりました。性質別にみると人件費・補助費等・繰出金・普通建設事業費などの増加が要因です。

(単位：千円・%)

	令和２年度		令和元年度		対前年比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B	増減率 (A-B)/A
人件費	1,193,863	17.0	1,063,078	17.8	130,785	12.3
物件費	835,384	11.9	865,771	14.5	▲ 30,387	▲ 3.5
維持補修費	17,339	0.2	25,058	0.4	▲ 7,719	▲ 30.8
扶助費	345,128	4.9	348,399	5.8	▲ 3,271	▲ 0.9
補助費等	2,161,085	30.9	1,400,979	23.4	760,106	54.3
繰出金	657,012	9.4	645,057	10.8	11,955	1.9
公債費	614,505	8.8	605,455	10.1	9,050	1.5
積立金	222,619	3.2	287,593	4.8	▲ 64,974	▲ 22.6
普通建設事業費	935,256	13.4	709,013	11.9	226,243	31.9
災害復旧費	16,365	0.2	24,003	0.4	▲ 7,638	▲ 31.8
投資及び出資金・貸付金	6,458	0.1	6,084	0.1	374	6.1
歳出合計	7,005,014	100.0	5,980,490	100.0	1,024,524	17.1



【7】歳出の内訳(性質別)

① 人件費 決算額 1,193,863 千円 対前年比 130,785 千円 (12.3%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

議員報酬 ▲2,122 (28,740)

特別職給与 ▲830 (28,630)

任期の定めのない常勤職員 ▲36,343 (651,097)

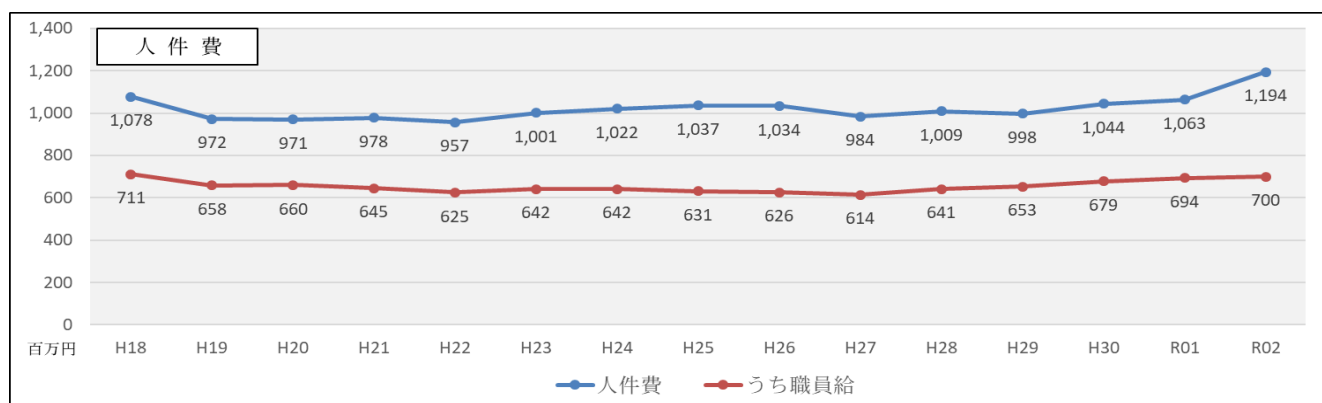
再任用職員 皆増 (14,453)

会計年度任用職員 (フルタイム) 皆増 (34,073)

会計年度任用職員 (パートタイム) 皆増 (102,279)

地方公務員共済組合負担金 2 (158,655)

退職手当組合負担金 16,552 (124,218)



② 物件費 決算額 835,384 千円 対前年比 ▲ 30,387 千円 (▲3.5%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

災害対策事業 25,796 (31,320)

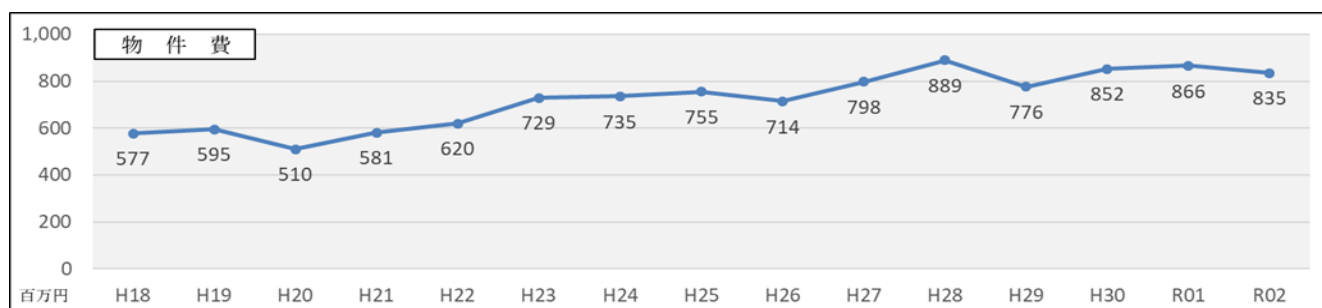
社会福祉総務事業 23,155 (23,909)

町道新設改良事業 18,057 (19,004)

ふるさと吉野応援事業 ▲26,618 (1,540)

観光力向上事業 ▲20,232 (3,061)

こども園管理総務事業 ▲18,637 (11,981)



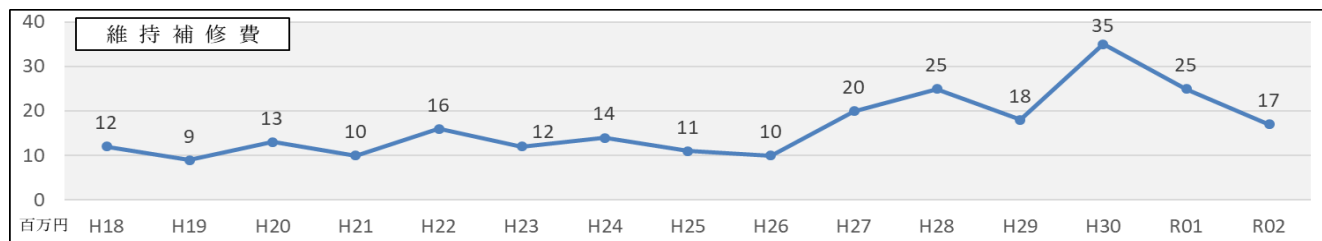
③ 維持補修費 決算額 17,339 千円 対前年比 ▲ 7,719 千円 (▲30.8%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

運動公園施設維持管理事業 ▲3,874 (皆減)

消防施設管理事業 ▲1,846 (1,901)

町営住宅管理事業 ▲1,816 (1,626)



④ 扶助費 決算額 345,128 千円 対前年比 ▲ 3,271 千円 (▲0.9%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

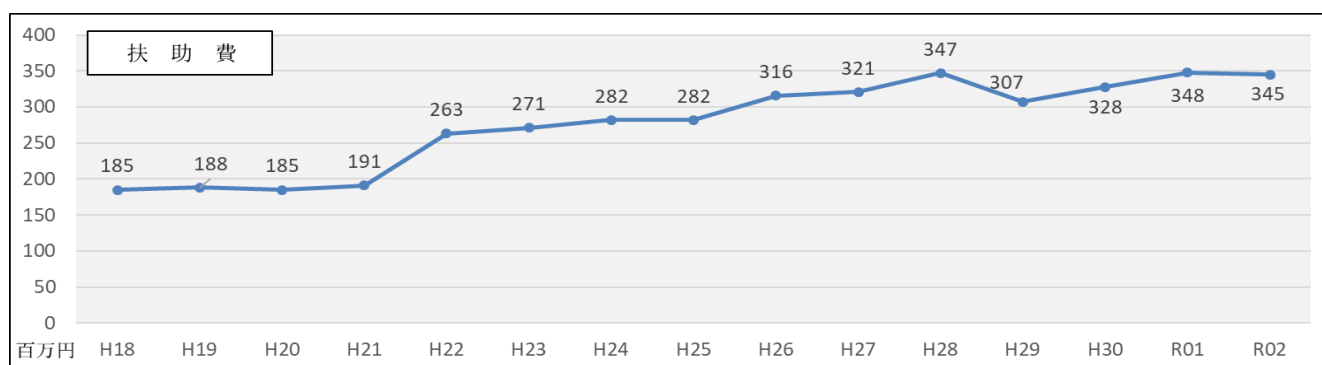
子育て世帯臨時特別給付金事業 皆増 (4,100)

障害者総合支援事業 1,877 (231,944)

児童手当事業 ▲2,865 (46,770)

こども園管理総務事業 ▲2,199 (16,118)

子ども医療扶助事業 ▲2,108 (5,827)



⑤ 補助費 決算額 2,161,085 千円 対前年比 760,106 千円 (54.3%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

・一部事務組合負担金 ▲39,683 (483,273)

吉野広域行政組合 総務 ▲4,546 (14,651)

老人福祉 ▲12,053 (5,722)

戸籍 ▲18 (3,140)

衛生 ▲33,202 (131,152)

さくら広域環境衛生組合負担金 ▲16,486 (皆減)

奈良県広域消防組合負担金 26,610 (327,087)

・その他

799,789 (1,677,812)

特別定額給付金給付事業 皆増 (678,700)

事業所継続応援事業 皆増 (76,498)

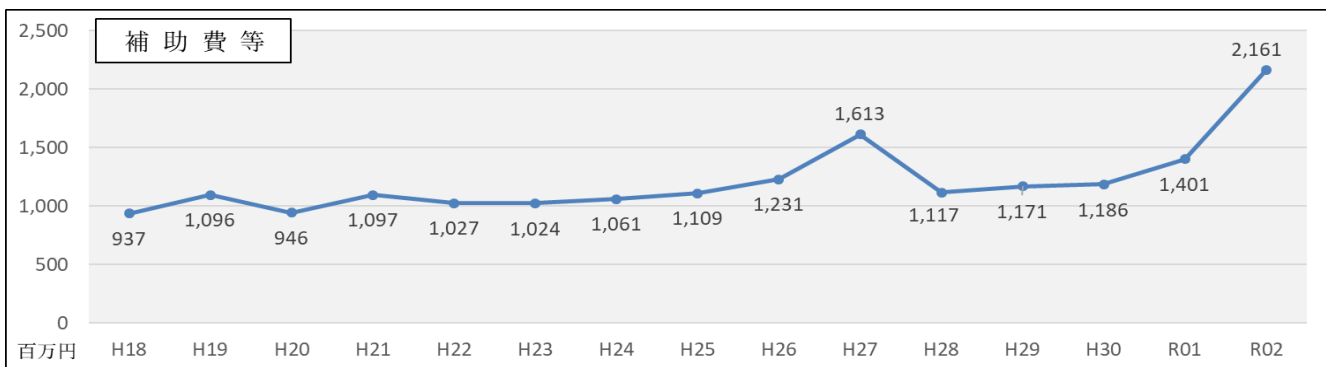
し尿処理施設事業 53,568 (54,617)

吉野ふるさとづくり寄附金事業 皆増 (32,166)

水道事業特別会計繰出金 30,577 (142,817)

地元で使って応援商品券事業 皆増 (30,000)

ふるさと吉野応援事業 ▲119,334 (皆減)



⑥ 繰出金 決算額 657,012 千円 対前年比 11,955 千円 (1.9%) 増

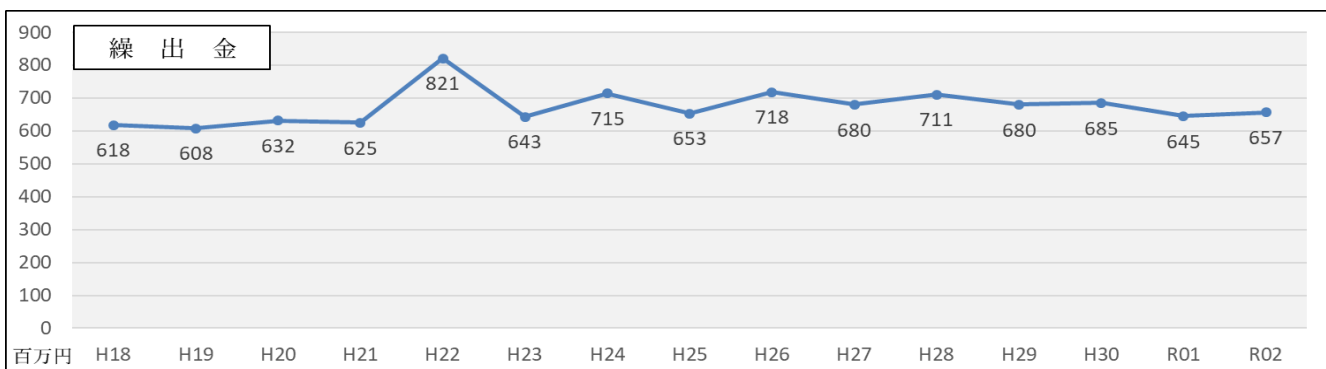
増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

国民健康保険特別会計繰出金 ▲3,728 (74,752)

介護保険事業特別会計繰出金 11,216 (182,512)

後期高齢者医療特別会計繰出金 1,200 (48,332)

下水道特別会計繰出金 5,964 (146,919)



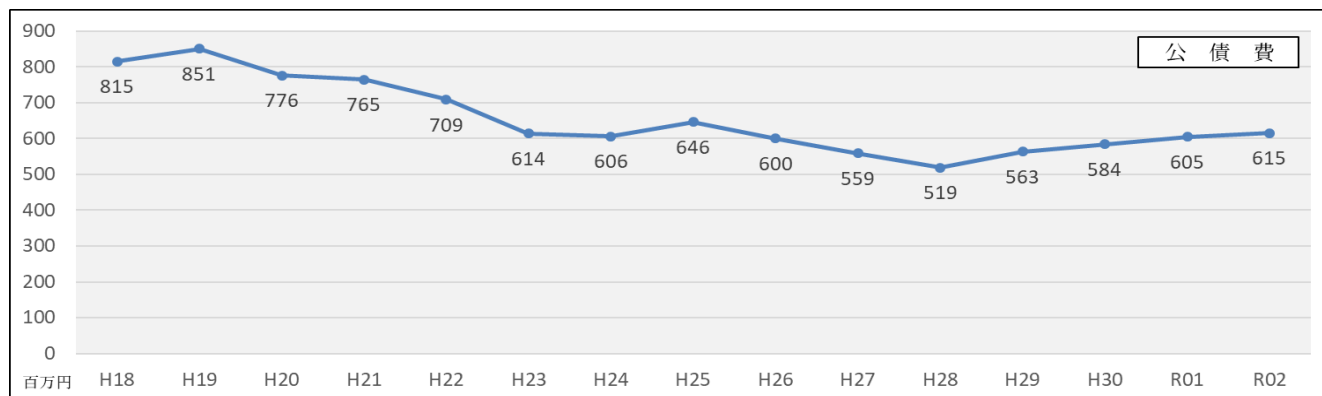
⑥ 公債費 決算額 614,505 千円

対前年比 9,050千円 (1.5%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

元金 14,469 (596,326)

利子 ▲5,419 (18,173)



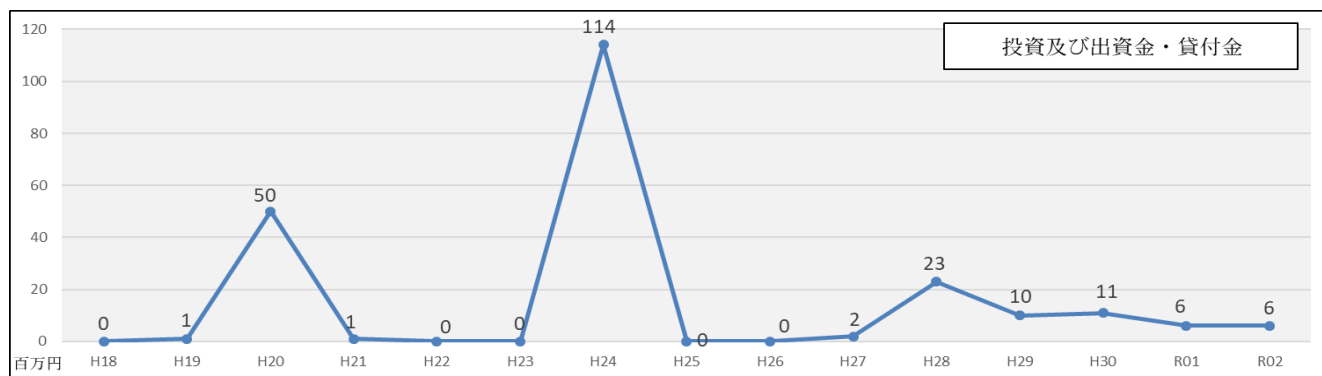
⑦ 投資及び出資金・貸付金 決算額 6,458 千円

対前年比 374千円 (6.1%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

ふるさと吉野定住促進奨学金貸付金 ▲1,200 (皆減)

吉野町地域公共交通協議会貸付金 1,440 (3,600)



⑧ 積立金 決算額 222,619 千円

対前年比 ▲ 64,974 千円 (▲22.6%) 減

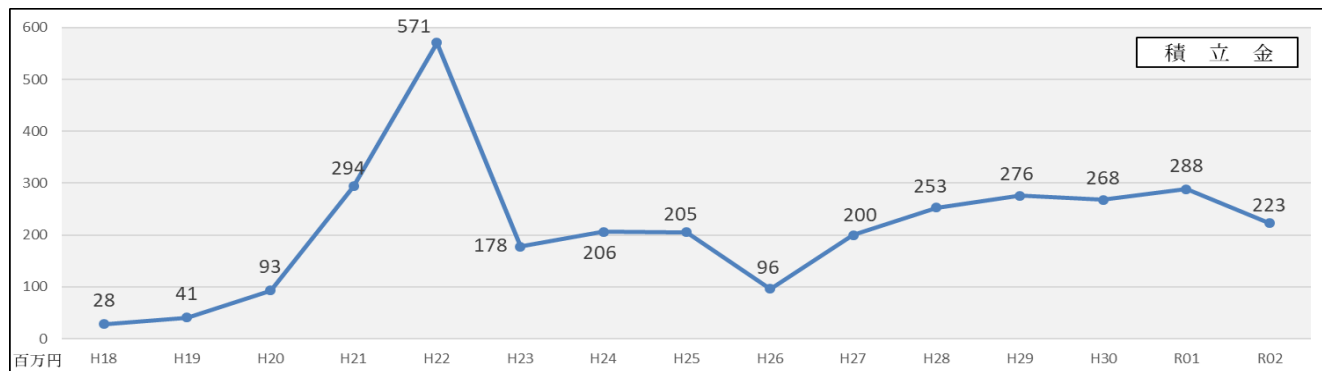
増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

財政調整基金 ▲30,580 (70,320)

世界遺産吉野ふるさとづくり基金 ▲82,941 (30,706)

吉野町庁舎整備基金積立金 29,999 (30,047)

森林環境整備促進基金積立金 6,401 (10,732)



⑨ 普通建設事業費 決算額 935,256 千円 対前年比 226,243千円(31.9%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

小中一貫教育推進事業 514,548 (525,928)

教育振興総務事業 皆増 (25,005)

消防施設整備事業 13,685 (24,080)

学校跡地施設整備事業 12,645 (45,775)

中央公民館耐震化事業 ▲157,062 (皆減)

運動公園施設改築事業 ▲56,068 (2,053)

町道管理事業 ▲33,869 (21,801)

関西ワールドマスタースゲームズ事業 ▲27,775 (181,593)

町営住宅管理事業 ▲19,866 (3,733)

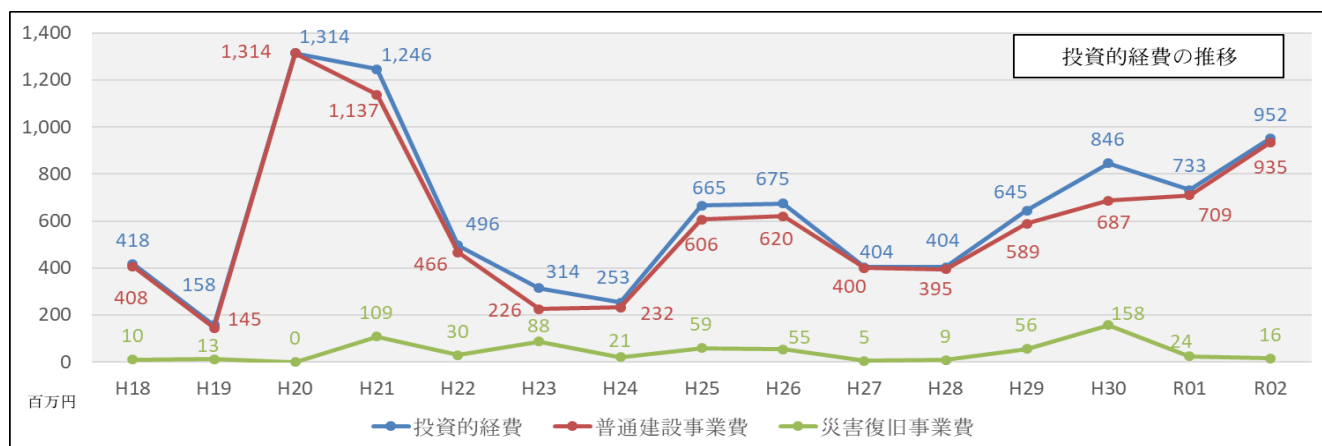
文化財保存事業 ▲18,567 (皆減)

⑩ 災害復旧費 決算額 16,365 千円 対前年比 ▲ 7,638 千円 (▲31.8%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

補助事業費 ▲6,994 (4,373)

単独事業費 ▲644 (11,992)

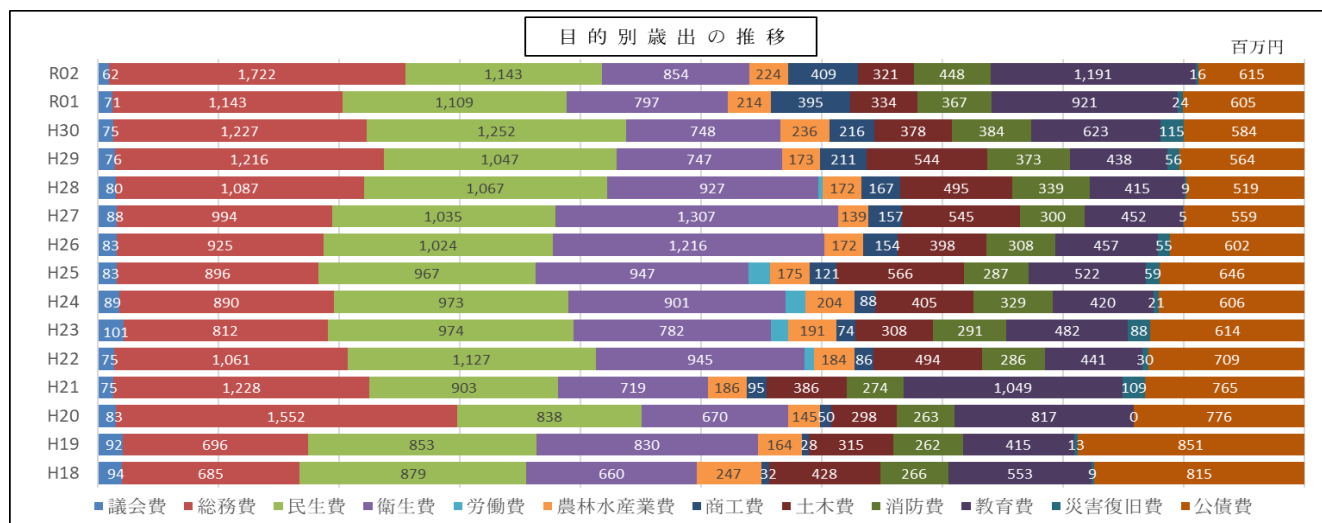


※投資的経費＝普通建設事業 + 災害復旧普

【8】歳出の状況(目的別)

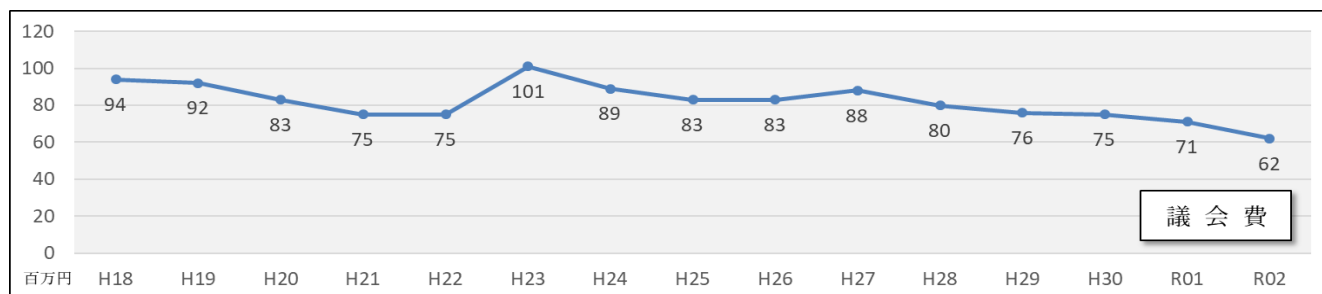
令和2年度の歳出額は令和元年度と比べ1,024,524千円増加し、7,005,014千円となりました。目的別にみると総務費、消防費、教育費などが増加したことが要因です。

	令和2年度		令和元年度		対前年比	
	決算額A	構成比	決算額B	構成比	増減額 A-B	増減率
議会費	62,256	0.9	71,327	1.2	▲ 9,071	▲ 12.7
総務費	1,721,983	24.6	1,142,682	19.1	579,301	50.7
民生費	1,142,591	16.3	1,108,869	18.5	33,722	3.0
衛生費	854,245	12.2	797,128	13.3	57,117	7.2
労働費	0	0.0		0.0	0	0.0
農林水産業費	224,402	3.2	214,033	3.6	10,369	4.8
商工費	409,157	5.8	394,664	6.6	14,493	3.7
土木費	320,982	4.6	334,366	5.6	▲ 13,384	▲ 4.0
消防費	447,882	6.4	367,274	6.1	80,608	21.9
教育費	1,190,646	17.0	920,689	15.4	269,957	29.3
災害復旧費	16,365	0.2	24,003	0.4	▲ 7,638	▲ 31.8
公債費	614,505	8.8	605,455	10.1	9,050	1.5
歳出合計	7,005,014	100.0	5,980,490	99.9	1,024,524	17.1

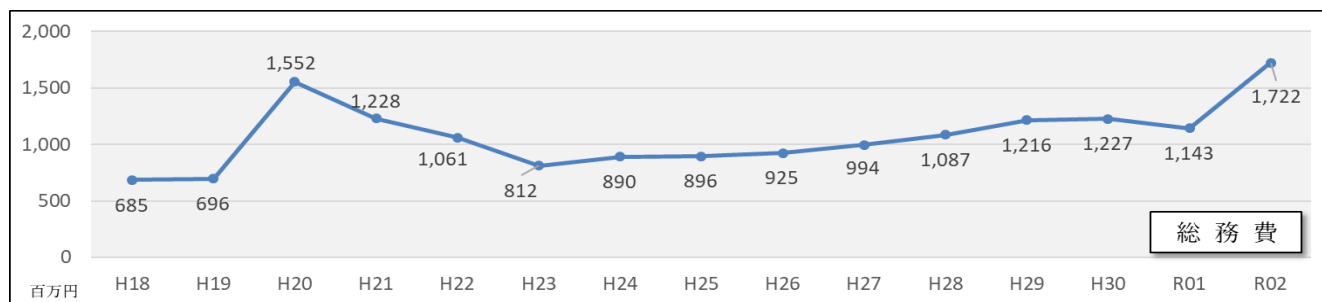


【9】歳出の内訳(目的別)

- ① 議会費 決算額 62,256 千円 対前年比 ▲ 9,071 千円 (▲12.7%) 減
増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)
 議員報酬 ▲2,122 (28,740)
 議員期末手当 ▲3,981 (7,116)
 議員共済費 ▲1,573 (10,090)



- ② 総務費 決算額 1,721,983 千円 対前年比 579,301千円 (50.7%) 増
増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)
 特別定額給付金給付事業 683,824 (皆増)
 吉野町庁舎整備基金積立金 29,999 (30,047)
 学校跡地施設整備事業 12,645 (45,775)
 町議会議員選挙事業 皆増 (12,269)
 世界遺産・吉野ふるさとづくり基金積立金 ▲82,941 (30,706)
 財政調整基金積立金 ▲30,580 (70,320)
 第5次総合計画策定事業 ▲15,519 (435)
 参議院議員通常選挙事業 ▲10,633 (皆減)



③ 民生費 決算額 1,142,591 千円 対前年比 33,722千円(3.0%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

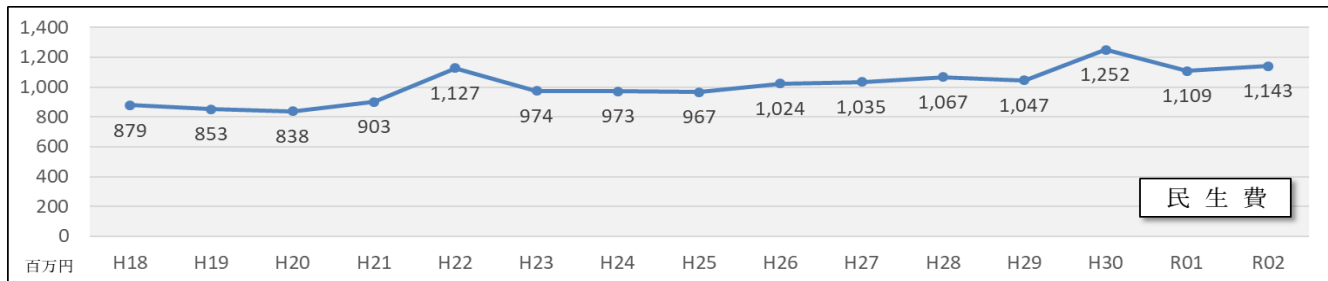
社会福祉総務事業 23,288 (28,194)

介護保険事業特別会計繰出金 11,216 (182,512)

子育て世帯臨時特別給付金事業 皆増 (5,250)

こども園管理総務事業 ▲14,837 (21,053)

吉野広域行政組合民生費負担金 ▲12,053 (5,722)



④ 衛生費 決算額 854,245 千円 対前年比 57,117千円(7.2%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

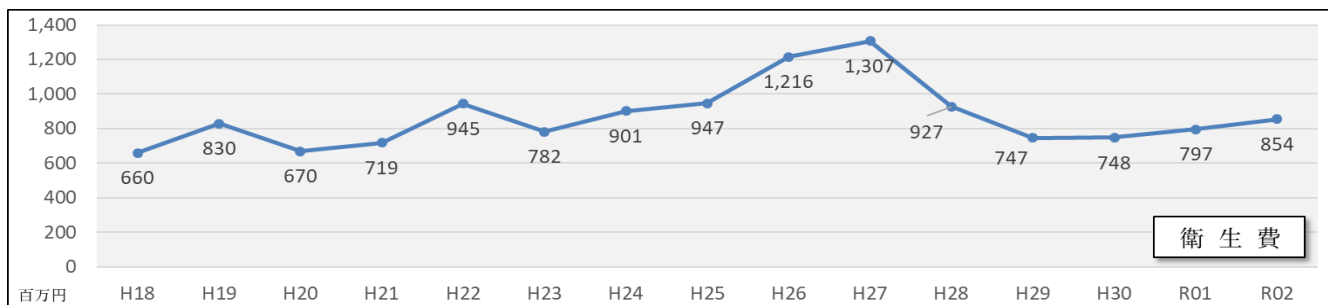
し尿処理施設事業 53,568 (54,617)

インフルエンザ費用助成事業 皆増 (17,421)

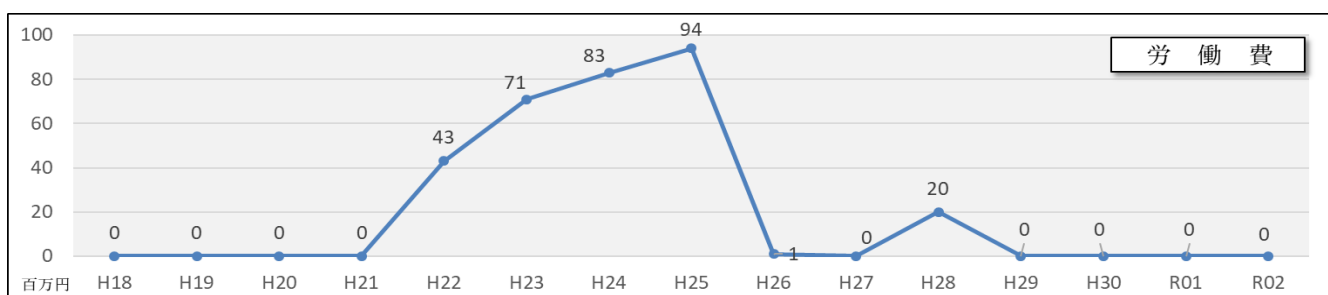
旧吉野病院清算事業 6,071 (6,250)

合併浄化槽整備事業 ▲2,447 (1,827)

環境衛生事業 ▲1,841 (5,287)



⑤ 労働費 決算額 0 千円 対前年比 0 千円 (0.0%)



⑥ 農林水産業費 決算額 224,402 千円 対前年比 10,369 千円 (4.8%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

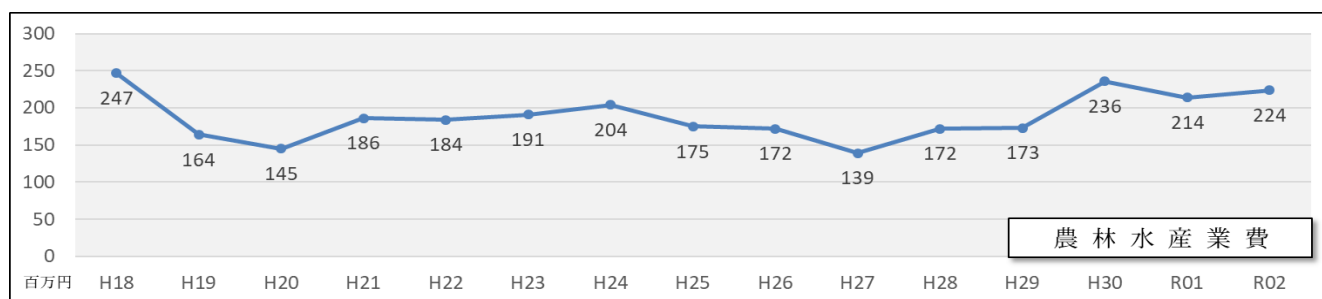
施業放置林整備事業 13,167 (30,007)

森林環境整備促進基金積立金 12,836 (25,577)

美しい森林づくり基盤整備事業 6,604 (19,537)

木のまちプロジェクト推進事業 ▲11,049 (9,747)

地域農業支援事業 ▲3,716 (2,347)



⑦ 商工費 決算額 409,157 千円 対前年比 14,493 千円 (3.7%) 増

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

事業所継続応援事業 皆増 (76,537)

吉野ふるさとづくり寄附金事業 皆増 (41,744)

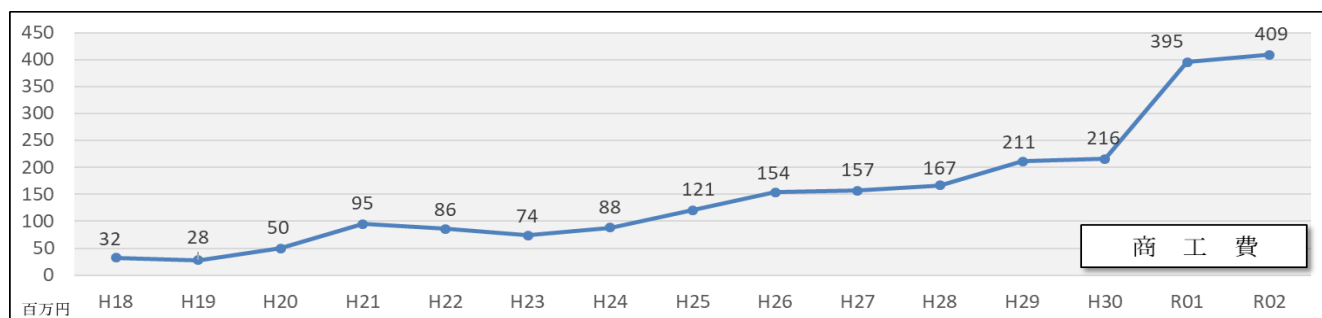
地元で使って応援商品券事業 皆増 (32,959)

観光商品券事業 皆増 (26,412)

吉野の魅力再発見 PR広報事業 皆増 (10,334)

ふるさと吉野応援事業 ▲145,467 (1,020)

観光力向上事業 ▲28,318 (96,341)



⑧ 土木費 決算額 320,982 千円 対前年比 ▲13,384千円 (▲4.0%) 減

増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

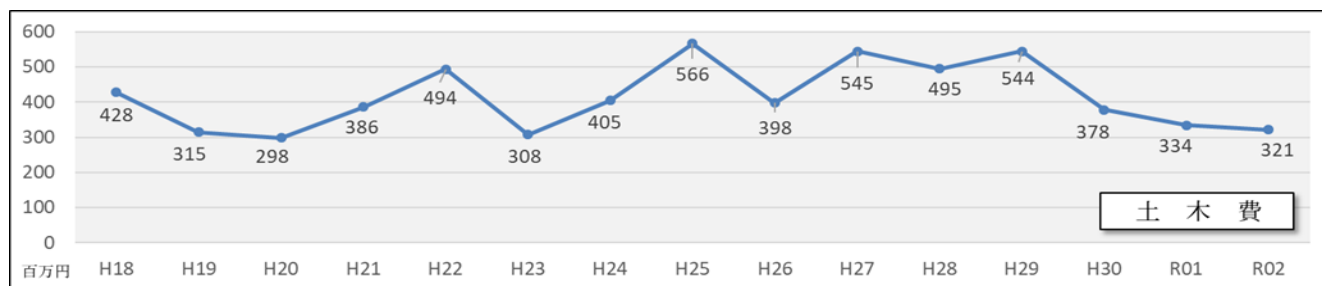
町道新設改良事業 26,334 (41,134)

町営住宅改修基金積立金 6,401 (10,732)

町営住宅管理事業 ▲22,536 (12,685)

町道管理事業 ▲18,631 (50,476)

急傾斜地崩壊防止工事負担金 ▲4,179 (2,151)



⑨ 消防費 決算額 447,882 千円 対前年比 80,608 千円 (21.9%) 増

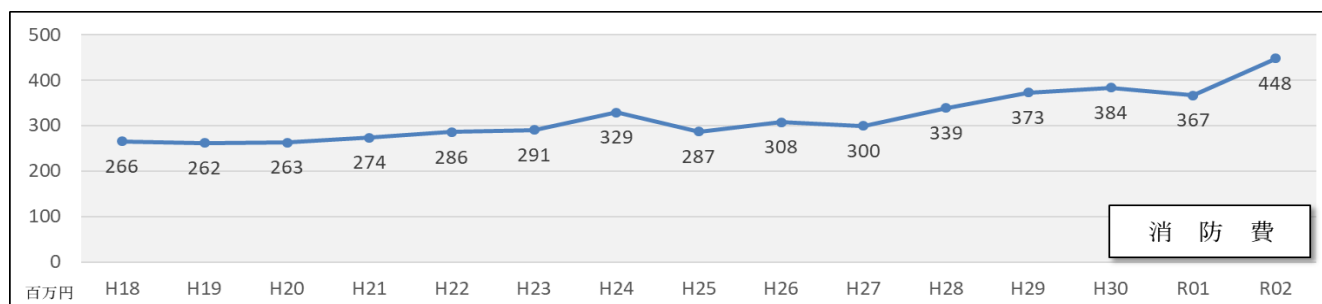
増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)

災害対策事業 38,219 (45,759)

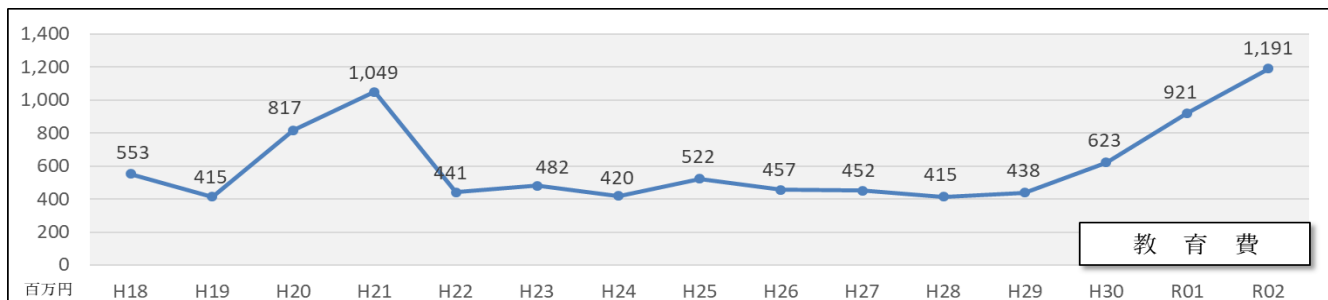
常備消防事業 26,610 (327,087)

消防施設管理事業 14,578 (32,970)

消防団運営事業 1,122 (36,729)



- ⑩ 教育費 決算額 1,190,646 千円 対前年比 269,957千円(29.3%) 増
増減額の大きいもの 増減額 (R02決算額)
 小中一貫教育推進事業 515,226 (526,631)
 教育振興総務事業 35,018 (46,866)
 カヌー普及事業 17,455 (17,928)
 中央公民館耐震化事業 ▲157,408 (皆減)
 運動公園施設改築事業 ▲55,897 (2,224)
 関西ワールドマスタースゲームズ事業 ▲42,534 (192,822)



- ⑪ 災害復旧費 決算額 16,365 千円 対前年比 ▲ 7,638 千円 (▲31.8%) 減
- ⑫ 公債費 決算額 614,505 千円 対前年比 9,050 千円 (1.5%) 増
 災害復旧費・公債費は性質別の数値・内容と同じであるため省略